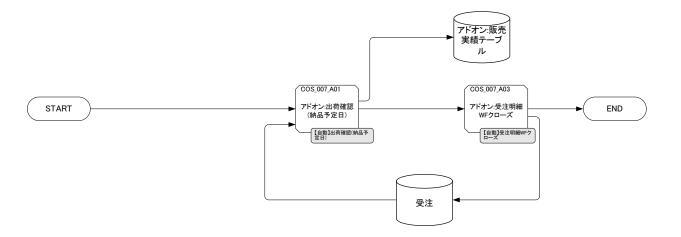
処理概要 OM受注データを基に、販売実績テーブルにデータを作成し、対象受注を出荷済に更新します。 システム利用者 システム管理者(自動起動) 処理タイミング、その他 日次夜間パッチ

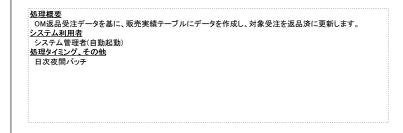
バステムフロ とスフロ 記入時の注意事項

- ・機能単位(標準機能含む)で記入すること
- ・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること
- ・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること
- ・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること
- ・1ファイル、1システムプロセスフローとすること
- ・フローが複数シートになる場合、 $(\to \textcircled{1}/\textcircled{1}\to)$ のように番号でフローの繋がりを明確にすること
- ・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:





(ステムフロセスフロ 記入時の注意事項

・機能単位(標準機能含む)で記入すること

・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること

・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること

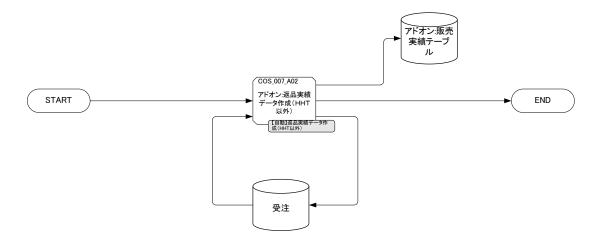
・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること

・1ファイル、1システムプロセスフローとすること

・フローが複数シートになる場合、(→① / ①→)のように番号でフローの繋がりを

明確にすること

・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:



MD050_SPF_COS_007_出荷処理(拠点出荷)\vsd CONFIDENTIAL 株式会社停幕園 ロ本オラクル株式会社 Copyright © 2008, Oracle All rights reserved.